



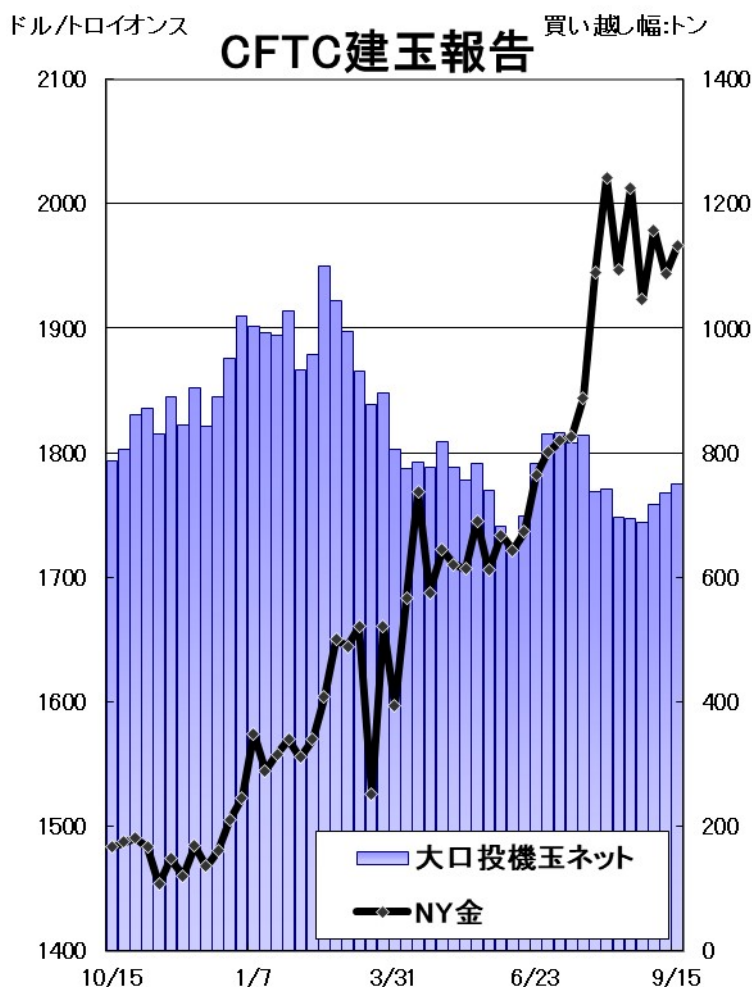
CFTC建玉報告:NY金(9月15日時点)

米商品先物取引委員会(CFTC)が9月18日に発表した建玉報告によると、15日時点のニューヨーク商品取引所(COMEX)金先物市場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は24万0977枚となり、前週比4504枚拡大。期間中、投機筋は売り買い共にポジションを増やし、買いポジションをより多く増やしていた。

期間中のNY金は上伸。欧州中央銀行(ECB)は10日の理事会で、ユーロの上昇は経済ファンダメンタルズとおおむね整合的と判断し、米国との「通貨戦争」が発生しないよう、ユーロ高を現時点では看過することで一致。これを受け、対主要国通貨でのドル安が進行し、ドル建てNY金は割安感からの買いが入り上伸。15日から2日間の日程で開催される米連邦公開市場委員会(FOMC)で、米連邦準備制度理事会(FRB)が金融緩和姿勢を示すとの思惑からの買いも値を押し上げた。

また、1月末に欧州連合(EU)を離脱した英国とEUは10日、ロンドンで臨時会合を開き、国際条約「離脱協定」の主要部分をほごにしようとする英法案をめぐる議論した。EUは、法案が成立すれば「極めて重大な国際法違反だ」と訴え、月内の修正を要求。英国の対応次第で法的措置も辞さない構えを示したが、英国は法案修正を拒否し、対立が一段と深刻化。英国とEUとの自由貿易協定(FTA)を巡る交渉が決裂する可能性が高まり英国通貨ポンドが下落すると、ユーロもそれにつれて下落。主要6通貨に対するドル指数が下落したことも、金を支えた。

NY金	終値	買い越し幅	
05/19	1745.6	251,788	783.1
05/26	1705.6	237,914	740.0
06/02	1734.0	219,034	681.3
06/09	1721.9	208,613	648.9
06/16	1736.5	224,348	697.8
06/23	1782.0	251,957	783.7
06/30	1800.5	266,670	829.4
07/07	1809.9	267,358	831.6
07/14	1813.4	262,428	816.2
07/21	1843.9	266,436	828.7
07/28	1944.6	236,801	736.5
08/04	2021.0	238,746	742.6
08/11	1946.3	224,053	696.9
08/18	2013.1	223,518	695.2
08/25	1923.1	221,038	687.5
09/01	1978.9	230,796	717.9
09/08	1943.2	236,473	735.5
09/15	1966.2	240,977	749.5
前週比	+23.0	+4,504	+14.0



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員
当社お客様相談窓口（東京・本社）0120-770-266（平日 8:30~17:00）、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。